

受注後生産

スクリーンインキ

蒸発乾燥型インキ

蒸発乾燥型

PET (MOF) インキ 9100PLシリーズ

ポリエステルフィルムへの印刷用途に開発した半光沢型の環境対応インキです。

また、フランス鉱物油規制やPFAS規制にも対応しています。

印刷作業性と後加工性に優れています。

製品の特長

- 非シリコン系の消泡剤を使用していますので、乾燥後に水性の粘着剤を重ね刷りするような加工が可能です。
- 印刷皮膜が柔軟であるため、後加工適性が優秀です。
- 印刷作業性に優れ、細かい文字印刷等が可能です。
- 高濃度印刷が可能で、高速印刷における作業性に優れています。
- 耐油性、耐ガソリン性、耐アルコール性、耐薬品性が良好で耐候性も優れています。
- 調色安定性が優れています。
- フラットな半光沢仕上がりとなります。
- ハロゲン、ナフタレン、フランス鉱物油、PFASの環境負荷物質に対応しています。

推奨被印刷物

材質

PETフィルム

処理PETフィルム

仕上り・質感・見た目の効果

仕上り

セミグロス

スペック

荷姿

1kg金属缶

使用方法

- インキをテトロン (MOF) 溶剤 (速乾、標準、遅乾) で希釈して使用してください。
- 乾燥を更に遅くする場合はPETリターダーを使用してください。
- PET (MOF) インキは目詰まりがし難いように乾燥性を遅く設計してありますので、必ず加熱乾燥を行ってください。
- PET (MOF) インキ蒸発乾燥型インキのため一液で使用可能ですが、接着性と皮膜物性を向上させる場合には硬化剤を10%添加してください。ただし、インキに可使用時間 (ポットライフ) が生じます。
- 通常の用途ではJA-970の使用をお勧めします。接着性、耐薬品性が向上します。
- 耐光 (候) 性や後加工適性が必要な用途ではJA-950の使用をお勧めします。
- インキ皮膜が硬く、後加工性が劣る場合にはJA-940の使用をお勧めします。インキ皮膜の柔軟性が向上します。

刷版

印刷方式・版式

スクリーン印刷

メッシュ	洗浄	被印刷基材
250~300	ビニール洗用溶剤	未処理PETフィルム、処理PETフィルムなど

硬化方法・硬化条件

蒸発乾燥条件

指触乾燥	完全乾燥
80°CBOX乾燥機 (温風循環) 5分	90°CBOX乾燥機 (温風循環) 30分

試験データ (環境・物性・耐候性・性能など)

条件

インキ	PET (MOF) 9107HL (NOSI) 高濃度白
希釈溶剤	テトロン (MOF) 標準溶剤
刷版	T-270
基材	125 μ m未処理PETフィルム
乾燥	90°C30分の加熱乾燥後、室温で1日放置



結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 合格
硬度	JIS K5400 8.4 鉛筆硬度試験	H~2H
耐候性	サンシャインウェザーメーター 700時間	異常なし
耐アルコール性	99.5%エタノール ラビング50回	異常なし
耐アルカリ性	NaOH 5%水溶液 48時間浸漬	異常なし
耐酸性	H ₂ SO ₄ 5%水溶液 48時間浸漬	表面少し白化
耐油脂性	ハンドクリーム (花王ニベア) ラビング50回	異常なし
耐摩耗性	消しゴム (ライオンPL-50) 荷重500g 往復500回摩耗	若干傷がつく 接着性異常なし

耐候性一覧

等級	色名
6	9185HL (NOSI) 群青
7	9100HL (NOSI) メジウム 9101HL (NOSI) 白 9108HL (NOSI) 赤 9175HL (NOSI) グリーン
7-8	9106HL (NOSI) 金赤 9113HL (NOSI) 青黄 9114HL (NOSI) 赤黄 9116HL (NOSI) ピンク 9118HL (NOSI) 紅 9125HL (NOSI) 紫 9128HL (NOSI) オレンジ
8	9145HL (NOSI) 濃藍 9146HL (NOSI) 藍 9192HL (NOSI) 黒

- 一般に調色品は原色よりも性能が低下します。
特にスモーク色や淡色などは大幅に低下しますので、注意してください。





注意事項

- 重ね刷り回数が多い場合には、標準の乾燥時間では乾燥が不十分になることがあります。
このような場合には、乾燥時間を更に長く設定してください。
- PET (MOF) インキには、マット型の「PET (MOF) インキ 9000シリーズ」があります。
- PET (MOF) インキ 9100PLシリーズは、PETインキ 9100PLシリーズとは組成溶剤の一部が異なり、フランス鉱物油規制に対応した溶剤組成となっております。
それ以外の組成（ベース樹脂、添加剤、顔料等）は同一ですので、インキ性能に大きな差はございませんが、通常タイプからMOFへ切り替えをご検討の場合には、貴社条件にてご確認をお願いいたします。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。

